

平成24年9月20日

校内研修会について

モラルアップ委員会

1 目的

教職員のモラル向上を図り、教職員の不祥事を起こさない職場風土をつくるため、職員自らが職員相互の啓発を促進する具体的な研修を企画し、実施する。

2 日時

平成24年10月1日（月） 午後3時50分から 45分程度

3 場所

図書館

4 内容

県教育委員会から配付されたリーフレットを活用した、職員参加型の研修

校内職員研修会（不祥事防止に向けて）実施細目

日 時 平成24年10月1日（月） 午後3時50分から45分間程度

場 所 本校図書館

1 準備

年齢や教科等のバランスを考慮し、あらかじめ8つのグループに分けておく。

各グループに必ず、モラルアップ委員が入る。

各グループで、リーダーと書記を決めておく。

ワークシートは、受付で配付する。

2 展開

研修会実施の趣旨の説明（1分）

(1) 導入「最近あったとてもよい出来事」について考えよう（8分）

- ・ワークシート記入（2分）
- ・グループ内で一人ずつ発表（4分 一人最大30秒）
- ・出された出来事をグループ代表が発表（1, 2グループ）

(2) 展開1「セクハラと疑われる行為」について考えよう（10分）

- ・ワークシートに記入（3分）
- ・グループ内で意見交換（5分）
- ・出された行為をグループ代表が発表（1, 2グループ）
- ・資料配付。さまざまな行為が、セクハラと誤解されることを確認

(3) 展開2 事例を読んで考えよう（21分）

- ・事例配付
- ・事例を読み、ワークシート2(1)~(4)記入（5分）
- ・(1), (2)でロールプレイ（8分）
- ・(3)について、グループ内で意見交換（4分）
- ・出された意見をグループ代表が発表（2分）
- ・(4)について、代表が発表（2分）

(4) 展開3 リーフレットをみて、考えよう（5分）

- ・わいせつ・セクハラ事件が起きた学校では 確認
わいせつ・セクハラ行為を防ぐために ①, ②, ③
- ・体罰事件が起きた学校では 確認
体罰を防ぐために ①, ②, ③
- ・不祥事を根絶する職場にするために ①, ②, ③

(5) 感想記入（4分）

- ・今日の感想を書く。

(6) 講評（2分）

校内職員研修会(ワークシート)

0 「最近あったとてもよい出来事」について考えよう



1 「セクハラと疑われるような行為」について考えよう



2 事例を読んで考えよう

(1) その晩, A教諭は電話で父親にはげしく非難された。父親の言ったことばを考えよう。



(2) A教諭は父親に反論した。どのような内容かを考えよう。

(3) 同僚教員が、事件が起きるまでA教諭に何も言わなかった理由について考えよう。

(4) あなたは先輩教員として、D子の父親に謝罪をするために、若手教員であるA教諭に、どのようなアドバイスをするか、考えよう。

3 県から配付されたリーフレットをみて、考えよう。

4 今日の研修会についての感想

セクハラととられた具体的な事柄（昨年度、県から配付された別紙資料より作成）

（生徒）

- ・授業中、暗記方法の指導内容に「キス」という言葉があり、不快に感じた。
- ・授業中、教員の性的な冗談を不快に感じた。・授業中、教員に頭や肩などを触られ不快であった。
- ・授業中寝ていて、頭（髪の毛）をゆすられて起こされたことが不快であった。
- ・授業中、教員が「高校生はセックスばかり考えている。」と発言した。
- ・授業で見たアニメのビデオに、全裸シーンがあった。
- ・授業で性に関する内容（生物や保健）について学んでいた際、教員の説明の仕方を不快に感じた。
- ・服装指導の際、スカートの短さを指導されたことを、「腕がされそうになった。」と記載した。
- ・服装指導の際、教員の発言や動作が不快であった。
- ・教員に、皆の前で身長の高さを言われ不快であった。
- ・教員に、メールアドレスを何度も聞かれた。
- ・教員に、プリントやボールペン等で体をつつかれ不快であった。
- ・教員と話をする際、距離が近い「パーソナルスペースを侵される」感じを受けた。
- ・教員の威圧的な発言、不用意な発言が不快であった。
- ・友人に、セクハラ（不用意な発言や行為等）及び悪ふざけを受けた。
- ・友人から、マッサージされることが不快であった。
- ・友人から、しつこくメールアドレスを聞かれた。

※学校以外の場におけるセクハラについて

○友人や先輩の性的な話を不快に感じた。○友人や知り合いから、性的な関係を求められた。

○通学中に、痴漢行為を受けた。○迷惑メール（外部）を受けた。

（職員）

- ・挨拶の際に、同僚職員が肩に手で触れたことを不快に感じた。
- ・歓送迎会や忘年会の際に、不快に感じるがあった。
- ・他の職員の会話について、不快に感じるがあった。
- ・プライベートなことを根掘り葉掘り聞かれ、不快であった。
- ・児童生徒から、セクハラ（不用意な発言や接触等）を受けた。
- ・児童生徒から、容姿に対するからかいを受け、不快に感じた。

平成23年度セクハラに関する実態調査結果より

【高等学校】生徒[回答数男子 42,962 人女子 44,675 人全体 87,637 人]

| アンケート項目 | 男子 | 女子 | 全体 |
|-------------------------------------|----------|-----------|-----------|
| 性的な話・冗談を言われ、不快であった。 | 82(0.2%) | 171(0.4%) | 253(0.3%) |
| みんなの前で容姿を話題にされ、不快であった。 | 87(0.2%) | 105(0.2%) | 192(0.2%) |
| 必要以上に体を触られ、不快であった。 | 42(0.1%) | 105(0.2%) | 147(0.2%) |
| 男のくせに、女のくせに等と言われ、不快であった。 | 70(0.2%) | 62(0.2%) | 132(0.2%) |
| 更衣室や部室で、更衣しているところをじろじろとのぞかれ、不快であった。 | 22(0.1%) | 46(0.1%) | 68(0.1%) |

【高等学校】職員[回答数男性5,327人女性2,258人全体7,585人]

| アンケート項目 | 男性 | 女性 | 全体 |
|--------------------------------|----------|----------|----------|
| 容姿・年齢・結婚・妊娠等を話題にされ、不快であった。 | 20(0.4%) | 37(1.6%) | 57(0.8%) |
| 性的な話・冗談等を言われたり、メール等を送られ不快であった。 | 9(0.2%) | 27(1.2%) | 36(0.5%) |
| 必要もないのに身体に触られ、不快であった。 | 4(0.1%) | 12(0.5%) | 16(0.2%) |
| 性体験や性的なことについて聞かれ、不快であった。 | 7(0.1%) | 7(0.3%) | 14(0.2%) |

事例

A教諭は、県立B高校に新規採用され、5年間勤務した。その後、短期人事交流（若手教員交流）で、C中学校に赴任して、2年目を迎えている。

現在、2年生の担任をしているが、明るくユーモアがあり、陸上部顧問として公私にわたり熱血指導をする若手教員として、担当の生徒や一部保護者から人気があった。

ある日、陸上部の中心選手として熱心に活動している2年生の女子生徒Dから、「どうしたらもっと速く走れるようになるの?」と相談を受けた。

A教諭は、その場で熱心に説明したが、途中で下校の時間になってしまった。

「先生、私携帯持ってるから、メールか電話で教えて!」と、携帯の番号とメールアドレスが記されたメモを渡された。

その日から、A教諭とD子との間で電話やメールのやりとりが始まった。陸上大会までは、陸上の技術的な質問やアドバイスが中心だったものの、陸上大会後も続けられ、2人の個人的な内容で継続されていった。

D子とのメールや電話のやりとりに気づいた同僚教員の中には、個人的なメールや電話はやめた方がいいと思っていた者もいたが、日ごろから熱心なA教諭には、誰も直接注意することはなかった。

ある日、日ごろの言動や携帯電話の使い方をめぐりD子と母親は口論となった。母親は、D子の携帯電話を取り上げた。

数日後、D子は、母親に携帯電話を返すよう激しく要求し、応じようとしないうちに母親と激しい口論となった。激昂したD子に突き飛ばされた母親は大けがを負い、付近住民の通報により出動した救急車で病院に搬送された。父親と同行したD子は、救急隊員から事情の聴取を受けた。そして、A教諭とのメールのやりとりがエスカレートし、A教諭から執勸にメールの返事を要求されたこと、放課後の教室にひとり呼び出され抱きつかれたこと、母親にばれるのを恐れて携帯電話を取り返そうと無我夢中で突き飛ばしてしまったことなどを涙ながらに話し出した。

傍らでじっと聞いていた父親の手には、数え切れないほどのA教諭からのメール着信を表示する娘の携帯電話が握られていた。